

アカデミックプレゼンテーションに関する学習効果の チェックリストによる評価と対面授業有無の比較

CE162 2021.12.5

広島大学 天野由貴, 隅谷孝洋, 長登 康, 稲垣知宏

「大学教育入門」について

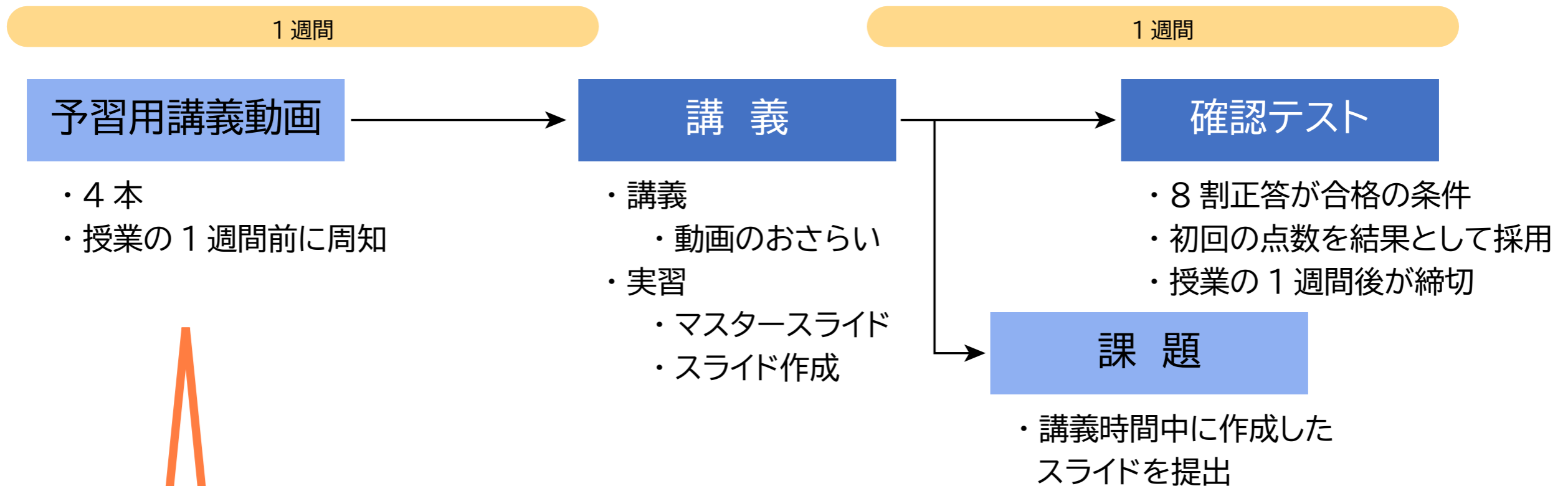
大学教育入門

- ・ **学部新入生2,500人**を対象とした必修の授業
- ・ 目的：大学で学ぶということはどういうことを考え、大学での目標を明確にするとともに、大学で学ぶ上で基本となる技能や態度を身につけること

1	大学で何を学ぶか	9	アカデミック・プレゼンテーション
2	大学での学びと社会へのトランジション	10	健康管理とメンタルヘルス
3	留学と異文化理解1	11	規範意識向上
4	留学と異文化理解2	12	キャンパス・ハラスメントの防止
5	図書館の使い方と資料の収集	13	ジェンダーと男女共同参画
6	情報セキュリティと情報倫理	14	多様性とアクセシビリティ
7	学習・研究活動における倫理	15	世界に羽ばたく。教養の力
8	アカデミック・ライティング		

コロナ前のアカデミック・プレゼンテーション

目的：アカデミックな情報を伝える際に注意すべきことを意識して、プレゼンテーションができるようになること



1. アカデミックプレゼンテーションとは (8分17秒)
2. プレゼン資料のデザイン (13分25秒)
3. グラフと表 (7分45秒)
4. プレゼンテーションの話し方 (5分46秒)

第9章 アカデミック・プレゼンテーション（情報メディア教育研究センター）



第9章テキスト (PDF)



事前学習用ビデオクリップ

- 授業日の前1週間以内に、このフォルダ内のビデオクリップに目を通しておいってください
- 授業日の当日は実習を行いますので、ノートパソコンを持参してください



副読本：スライド作成入門 (PDF)



副読本：ポスター作成入門 (PDF)



第9章スライド (PDF)



事前学習動画

part 1. アカデミックプレゼンテーションとは(8分17秒)



<https://home.riise.hiroshima-u.ac.jp/~ten/>

本日のお品書き

1. アカデミック・プレゼンテーション概要
2. PowerPoint スライドマスター
3. ビジュアルの活用と著作権
4. スライドを作ってみよう

Bb9から資料をダウンロード

- 「対面授業用データ」 → 「調査資料.xlsx」
- 青少年のインターネット利用環境実態調査（内閣府）から、中学生、高校生のインターネット利用環境に関するデータを抜粋

作業の時間です

プレゼンテーションのアウトラインに**タイトル**と**リサーチ・クエスチョン**に対する**考察**を加えて、スライドを完成させてください。

1. タイトル
2. リサーチ・クエスチョン
3. 調査結果
4. 調査結果の検討
5. 考察

確認テスト

- ・20問からランダムに10問を出題
- ・8問以上正解で合格

質問 3

1点

解答の保存

アカデミックプレゼンテーションの構成の基本は起承転結である。

- 正
- 誤

質問 4

1点

解答の保存

内容の因果関係を説明しなければならない場合、適しているのはどれか。

- Aが多いほどBが多い傾向がある
- Aが起こればBが起こる
- AはBに含まれている

質問 5

1点

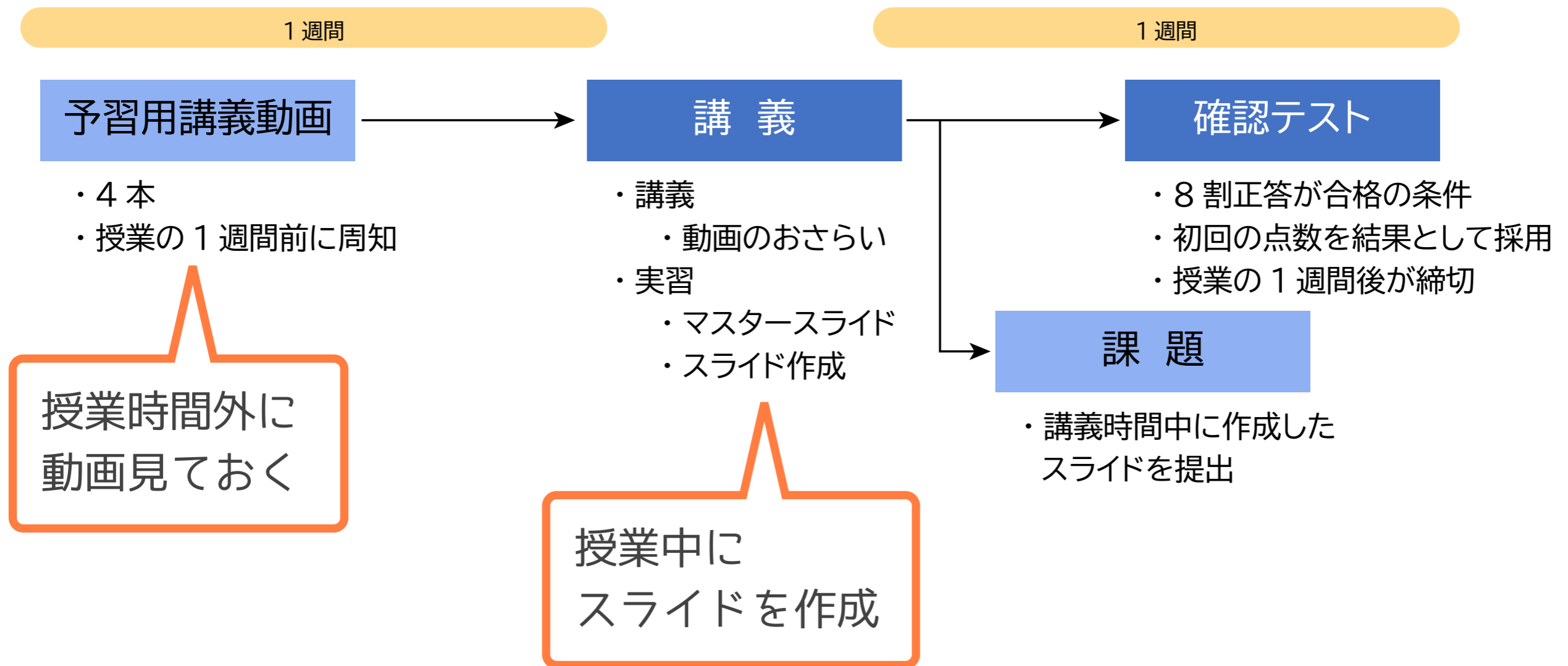
解答の保存

複数の情報はグループ化して、内容の近いものを近くに配置し、関係のないものを遠ざける工夫をする。

- 正
- 誤

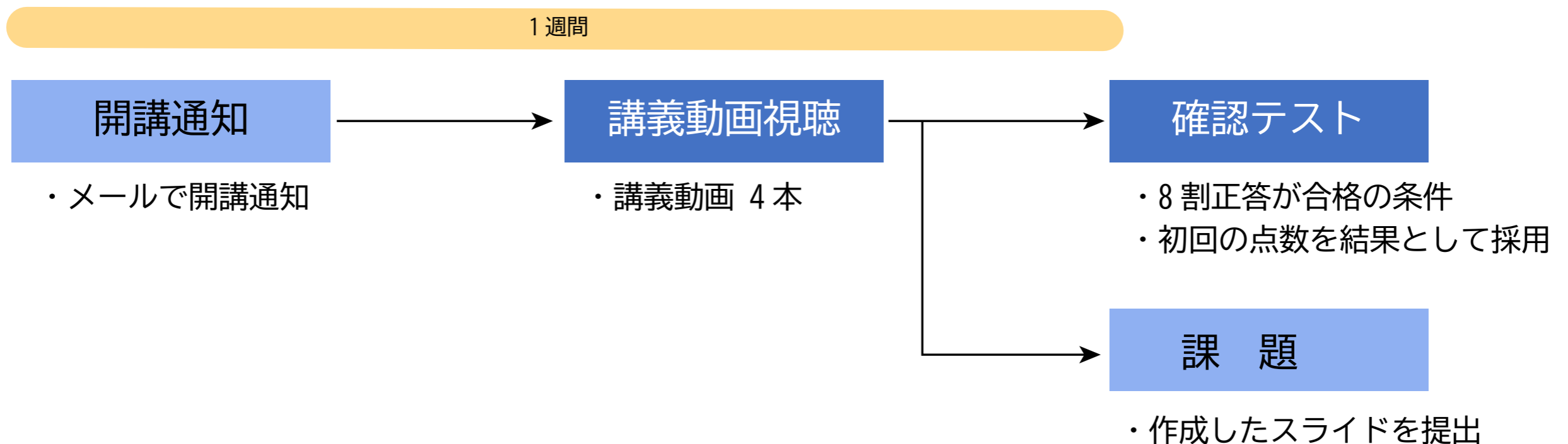
コロナ前のアカデミック・プレゼンテーション

動画視聴→授業（スライド作成）→確認テスト



コロナ禍のアカデミック・プレゼンテーション

- ・対面授業がなくなった
- ・動画は同じものを使用
- ・スライド作成は，時間にゆとりができた



スライドのチェックリスト

チェックリスト

- 1 [情報] 1枚のスライドに情報を詰め込みすぎしていない
- 2 [余白] 余白は十分とられている
- 3 [配置] 文章, グラフ, 図などの配置は見やすい
- 4 [ノイズ] ノイズ(不要なイラストなど)がない
- 5 [フォント] 適切なフォントやフォントサイズにしている
- 6 [配色] 配色について配慮している
- 7 [コントラスト] ポイント等の箇所にコントラストをつけている
- 8 [グラフ] グラフは適切に描かれている

スライド課題

- 構成が決まっている
- 情報量がそもそも少ない
- グラフはこちらで作成したもの

34

作業の時間です

プレゼンテーションのアウトラインにタイトルと
リサーチ・クエスチョンに対する考察を加えて、
スライドを完成させてください。

1. タイトル
2. リサーチ・クエスチョン
3. 調査結果
4. 調査結果の検討
5. 考察

チェックリスト

今回採点

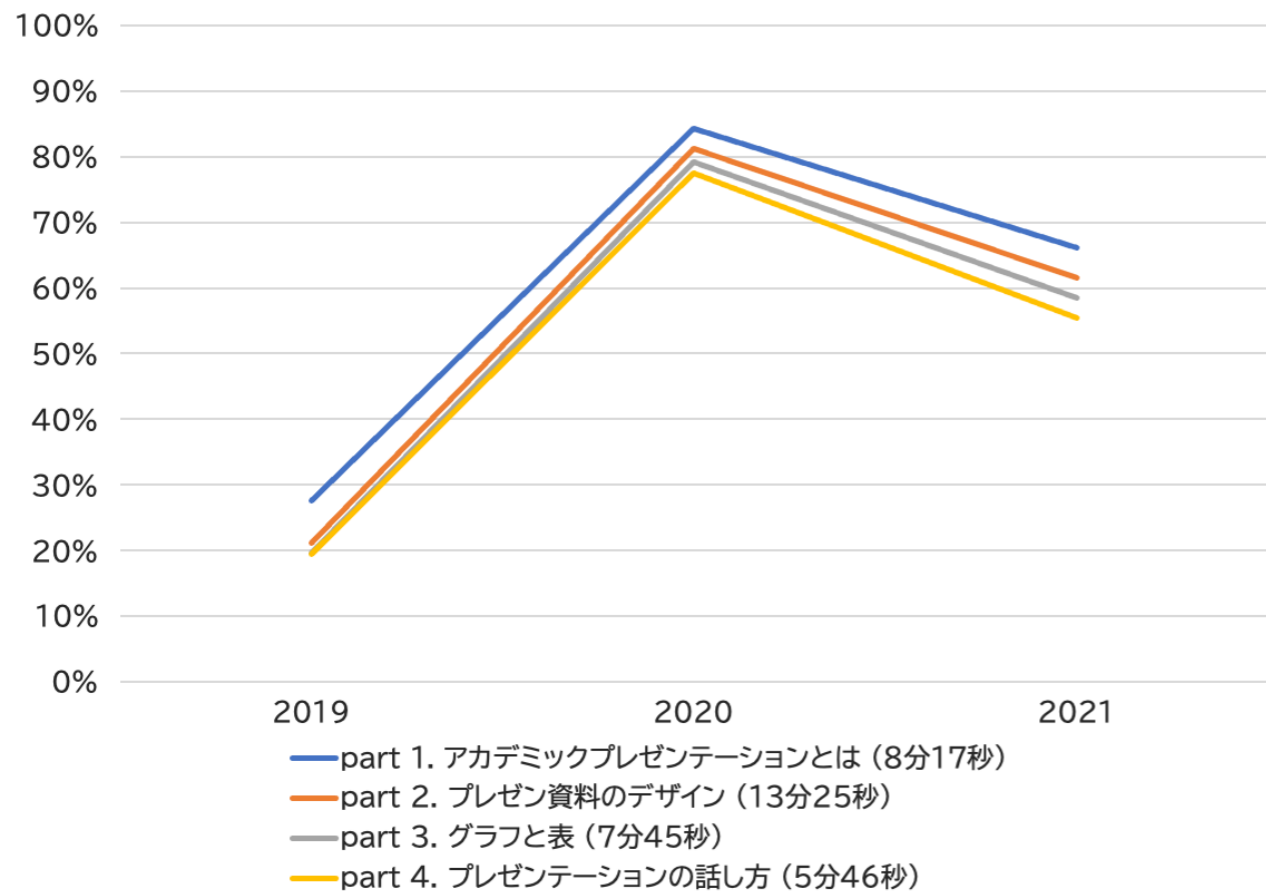
- 1 [情報] 1枚のスライドに情報を詰め込まずすぎている
- 2 [余白] 余白は十分とられている
- 3 [配置] 文章, グラフ, 図などの配置は見やすい
- 4 [ノイズ] ノイズ(不要なイラストなど)がない
- 5 [フォント] 適切なフォントやフォントサイズにしている
- 6 [配色] 配色について配慮している
- 7 [コントラスト] ポイント等の箇所にコントラストをつけている
- 8 [グラフ] グラフは適切に描かれている

採点対象学部

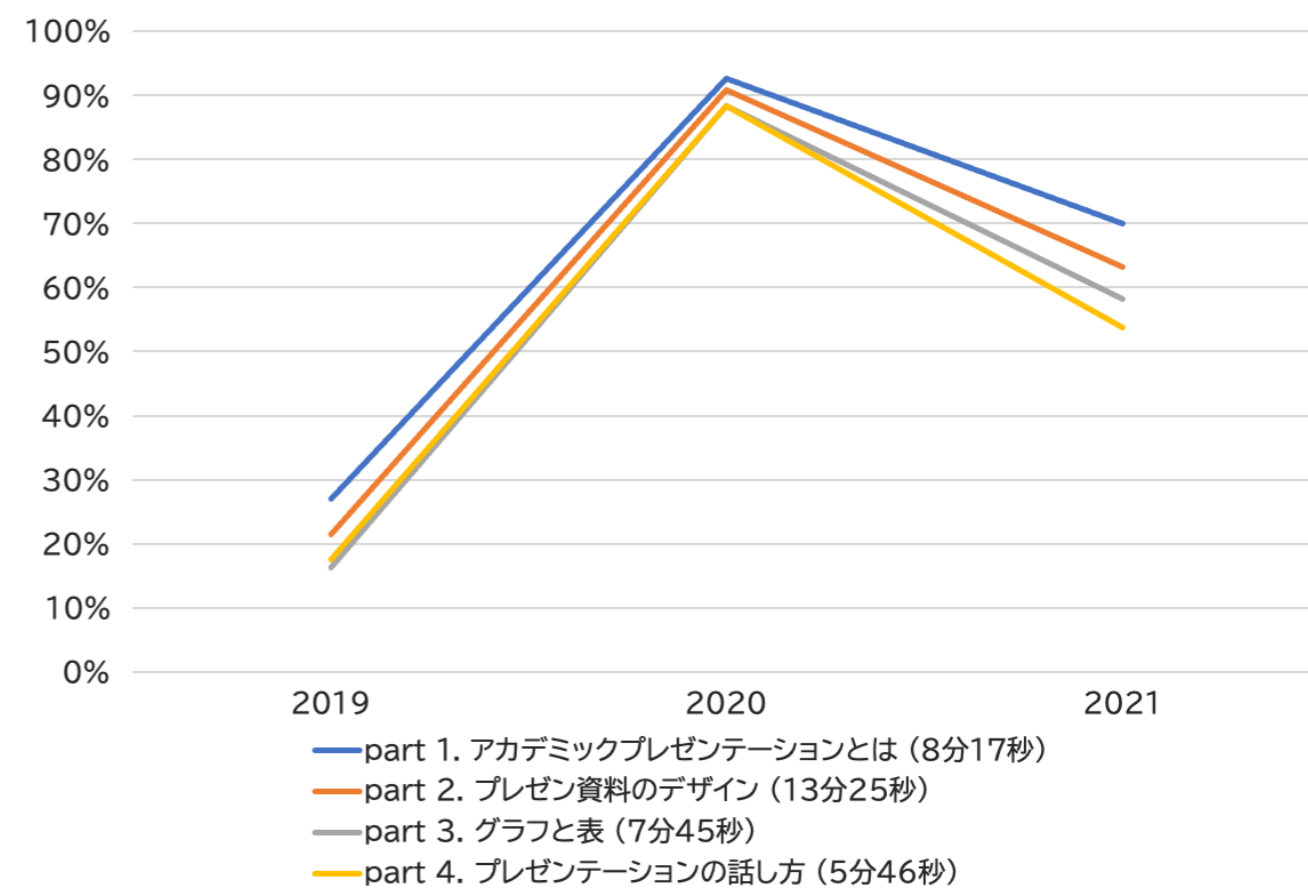
X学部の1コース

- ・ 文理入り混じった多様な学生が所属
- ・ 動画視聴率も学年全体と似通っている

全体



X学部



採点対象年度

コロナ発生年度の2020年度が突出して良すぎるので
(コロナ前) 2019年度と (コロナ禍) 2021年度を比較

確認テスト初回の点数の平均

2019年度	2020年度	2021年度
0.619	0.83	0.67

チェックリストと確認テスト

3[配置]

複数の情報はグループ化して、内容の近いものを近くに配置し、関係のないものを遠ざける工夫をする。

5[フォント]

スライドのフォントサイズとして最も適切なものはどれか。

6[配色]:

タイトルの背景色に使う色として最も適切なものはどれか。

4[ノイズ], 7[コントラスト]は該当する設問なし

チェックリストと確認テストの相関

	2019	2021
3[配置]	-0.058	-
5[フォント]	0.083	0.087
6[配色]	-0.119	-0.098

0点なし

相関は見られなかった

対面授業有無の比較

スライド提出状況

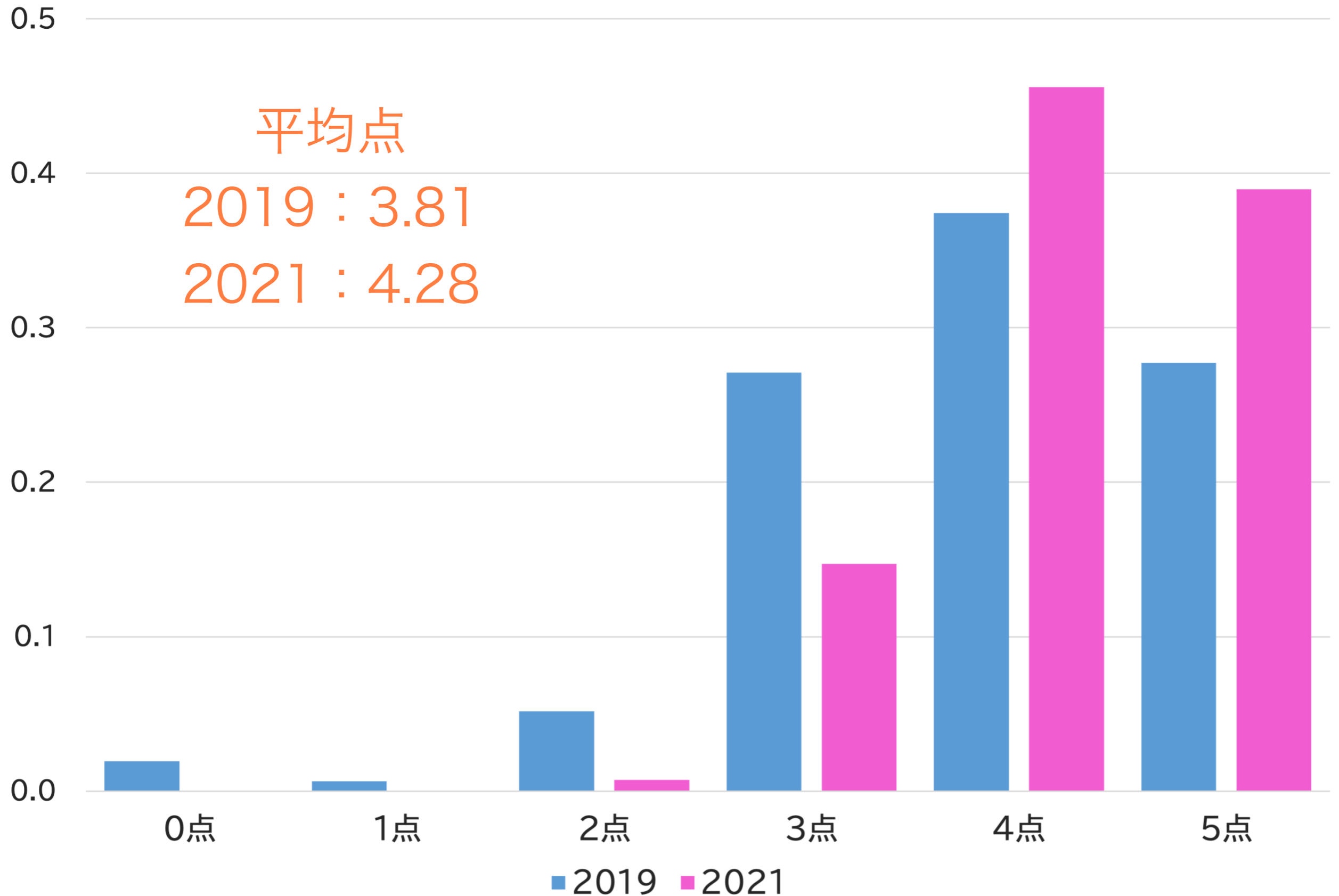
	2019 コロナ前 対面授業あり	2021 コロナ禍 対面授業なし
提出	155	136
未提出	4	24
総数	159	160
提出率	97.5%	85.0%

← 今回採点

※予稿の表2間違ってます
「2020」→「2021」

スライド採点結果

チェックリストで
○なら1点, ×なら0点で採点



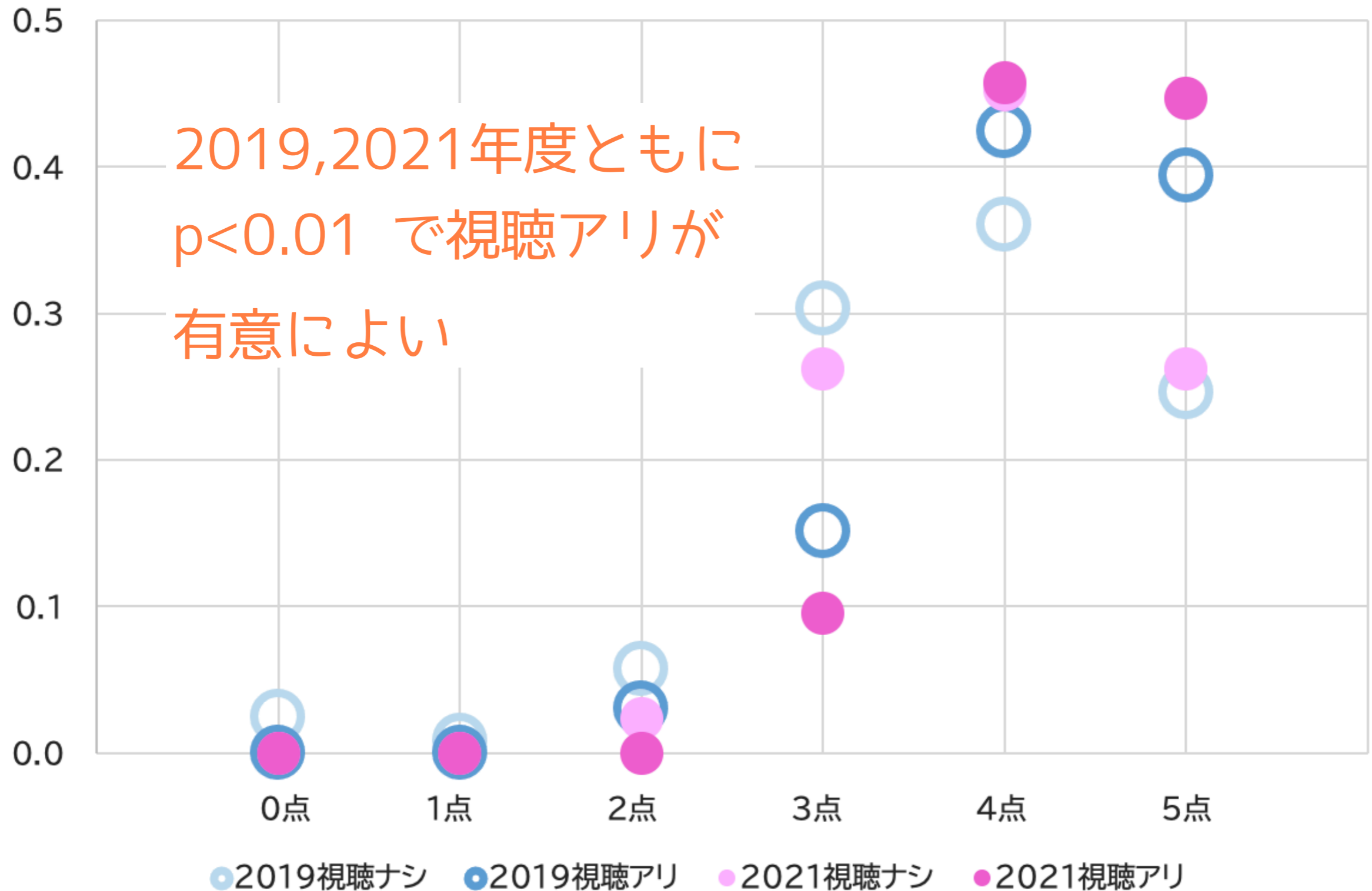
講義動画視聴の有無

	2019	2021
視聴アリ	33	94
視聴ナシ	122	42
計	155	136
視聴率	21.3%	69.1%

授業時間外に
動画を見ないといけなかった

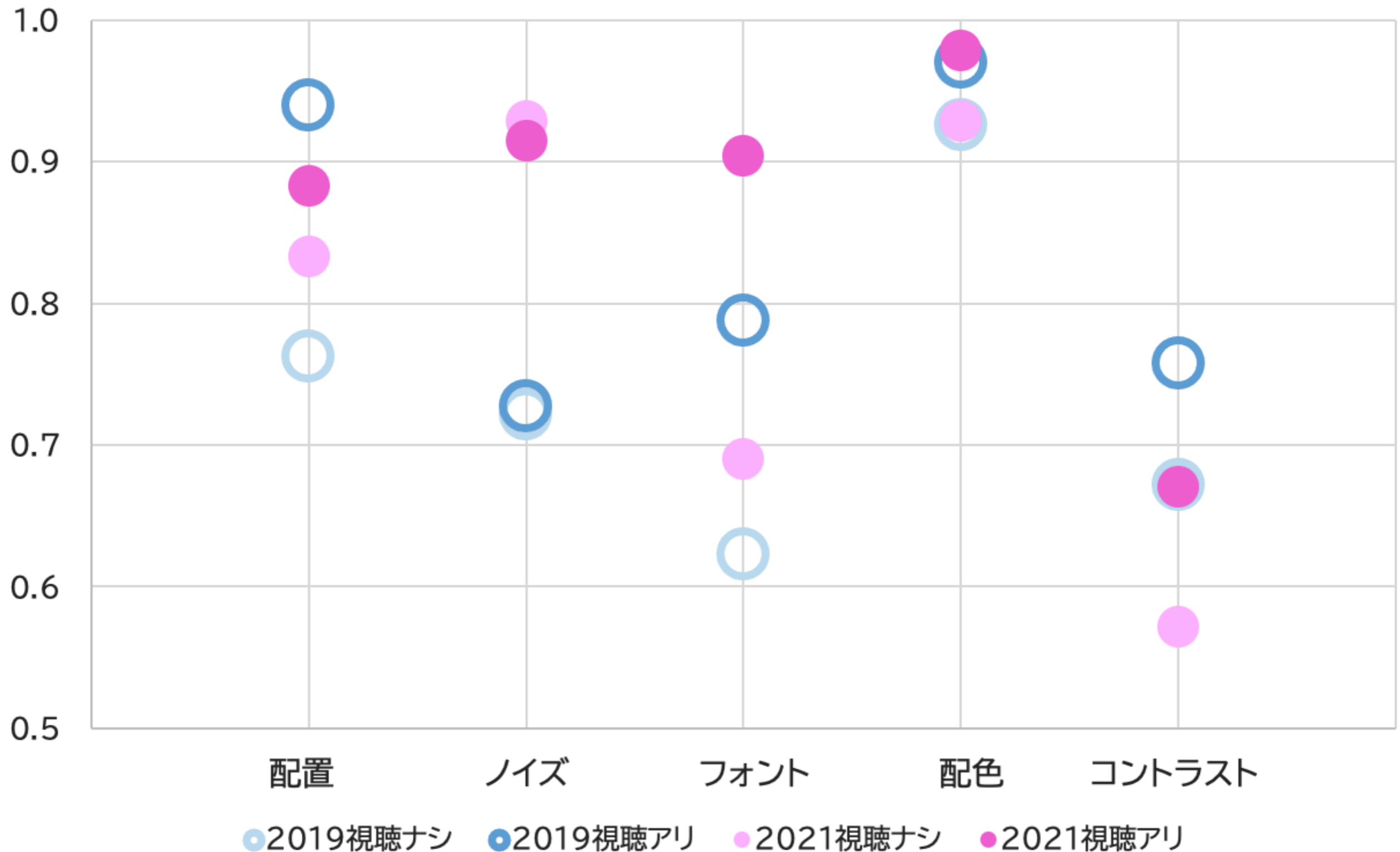
昼間に
動画を見れた

視聴の有無と点数



視聴の有無と点数の取れた項目

p=6.796e-05で
2021年度が有意によい



項目間の相関係数

2019	配置	ノイズ	フォント	配色	コントラスト
配置	1.00	0.05	0.18	0.13	0.19
ノイズ	0.05	1.00	0.19	0.13	-0.17
フォント	0.18	0.19	1.00	0.14	-0.10
配色	0.13	0.13	0.14	1.00	0.05
コントラスト	0.19	-0.17	-0.10	0.05	1.00

2021	配置	ノイズ	フォント	配色	コントラスト
配置	1.00	0.04	0.01	-0.08	-0.11
ノイズ	0.04	1.00	0.09	-0.06	-0.22
フォント	0.01	0.09	1.00	-0.09	0.04
配色	-0.08	-0.06	-0.09	1.00	0.02
コントラスト	-0.11	-0.22	0.04	0.02	1.00

弱い負の相関

まとめ

データからわかったこと

確認テストと
チェックリスト

相関は見られなかった

項目間相関

「ノイズ」と「コントラスト」に
負の相関が見られた

動画視聴の有無

視聴グループの方が有意に
チェックリストの点数が良かった

対面授業の有無

オンライン授業のみの2021年度の方が
有意にチェックリストの点数が良かった

考 察

- ・ 対面授業じゃなくても、一定の効果は得られる
- ・ 課題にかける時間がある方がいいものが作れる

今後の展望

- ・ 「ノイズ」と「コントラスト」について、確認テスト問題をつくる
- ・ 8項目すべてをチェックできるような課題を出す